

## 港区地域強靱化計画（素案）に寄せられた区民意見について

### 1 区民意見募集（パブリックコメント）の実施概要

#### （1）意見の募集期間

令和3年2月11日から令和3年3月10日まで

#### （2）意見の提出方法・人数・件数

意見の提出方法		人 数	件 数
内 訳	インターネット	6人	16件
	電 話	1人	2件
	持 参	1人	1件
合 計		8人	19件

#### （3）資料の閲覧場所

防災課(区役所5階)、区政資料室(区役所3階)、総合案内(区役所1階)、各総合支所管理課・台場分室、各港区立図書館（高輪図書館分室を除く。）及び区ホームページ

### 2 意見・要望等の内訳

分 類	件 数	分 類	件 数
①計画全般について	3件	⑤環境について	1件
②街づくりについて	6件	⑥コミュニティについて	1件
③情報発信について	4件	⑦マンホールトイレについて	1件
④ライフラインについて	2件	⑧啓発について	1件

港区地域強靱化計画（素案）に寄せられた意見  
（区民意見募集（パブリックコメント））

No.	分類	意見
1	①計画全般	大変わかりやすくまとまっている計画だと思いますが、計画の推進体制や進捗の評価方法などはどのように考えているのでしょうか。
2	①計画全般	港区の特徴は大都市であるという点かと思いますが、その大都市ゆえの脆弱性（特に震災）に対して、もう少し強いメッセージが欲しいなと思いました。
3	①計画全般	大規模災害への備えとして、区が行ってきたこれまでの取組と今後必要となる取組が体系的に整理されており、非常に分かりやすい内容かと思います。地域防災計画での具体的な対応策との関係をより明確にし、発災時に的確な対応がなされることを望みます。
4	②街づくり	素案の17頁「V.5強靱化に向けた取組 ⑤-ア土砂災害対策の充実・強化」において、がけや擁壁による土砂災害を防ぐため、工事費用助成金交付等による回収の促進に努めるとされています。区ではこれまで段階的に擁壁改修の工事費用の一部助成を充実してこられ、意見者の知る範囲では工事費用の90%まで助成するという所まで決定したことは大変評価できるものと思います。しかしながら、改修に要する擁壁所有者の負担は大きく、なかなか改修が進まない面もあると思います。こうした状況に対して、地域住民としましては、所有者の責任のもと擁壁が適切に管理されることを望んでいますが自分たちの”まち”は自分たちが守るという考えから、所有者の自主性や行政の指導や助成に任せるばかりでなく、住民、町会・自治会、学校同窓会、地域防災協議会等で自主的に寄付を募り、擁壁改修費用に充てるという方策も必要であるものと考えております。つきましては、地域で集めた寄付金が擁壁所有者の改修費用に適切に充当される仕組みを設けることについて本計画に盛り込んでいただくように検討をお願いします。寄付を擁壁改修費用に充てる対象は、学校教育への理解、文化財の保存、良質な緑化の保持・提供等の擁壁所有者様を対象と考えております。
5	②街づくり	区民です。いつも有難うございます。港区地域強靱化計画素案、拝見しました。多方面網羅されており、大変心強く思いました。自然災害の中でも、気象が原因のものは予測可能なものが多いので、命を守るという観点からは現状でも充分かと思います。財産やインフラは費用対効果も考慮して欲しいです。一方、大震災について。現時点では予測不能な上、港区は大都市です。巨大地震に対する脆弱性は地方より高いかと思いますが、素案を拝見する限り、その辺りの具体策が曖昧な感じで少し不安です。耐震化とありますが、実際、街を歩いていて危ないと思う場所はたくさんあるので。例えば落下物などの対策は、指導、注意喚起やオープンスペース確保とありますが、それで充分とは思えません。某区内の雑居ビル街など、ここで大地震がおきたら助からないと歩きながらいつも不安を感じます。そもそも景観を乱す屋外広告看板などは命の危険性も考慮し、条例で規制して欲しいと思っています。予算は限られていると思いますが、港区の何処にいても安全と思えるような街にして欲しいです。

No.	分類	意見
6	②街づくり	大規模な雨水等の対策として、港区内の河川にネットで確認できる定点カメラの設置(古川など)
7	②街づくり	自然災害発生時の避難路や待機場所を確保する為、地下の歩行者通路拡大整備を要望します。 現在進められている、虎ノ門駅や虎ノ門ヒルズ駅周辺での駅施設や地下通路の整備と繋がるように、内幸町駅や霞ヶ関駅と通路のネットワークを広げることで、桜田通りや外堀通りといった幹線道路に、緊急車両等の走行や救助活動が行いやすくなると考えます。避難する歩行者が倒壊する建物に巻き込まれることも避けられます。 同様に、日比谷通りの地下通路整備も要望します。 そのためにも、虎ノ門ヒルズ駅の新規開設に倣い、日比谷通りと新虎通りの交差点に、都営三田線の新駅（内幸町駅・御成門駅の中間）を開設することで、このエリアを利用する歩行者の安全性や防災性も向上すると考えます。
8	②街づくり	(河川) 貯留空間及び排水設備設置を要望します。
9	②街づくり	地震発生時の津波対策として、湾沿いにネットで確認できる定点カメラの設置を要望します。
10	③情報発信	10年前の東日本大震災での印象的なニュース報道がいまだに記憶に残っています。市役所の女性職員が防災行政無線で必死に避難を呼びかける音声の流れ、発信者本人は津波にのみこまれて亡くなられたとのニュースでした。 災害発生時の最重要事項は緊急情報の伝達であり、防災のための緊急情報伝達システムの完備が不可欠である。この情報伝達手段としてはTV、ラジオ、スマホ・PC等の携帯機器によるインターネット通信に加えて、防災行政無線による災害・避難等の緊急情報の直接的声掛けが重要不可欠です。 それにもかかわらず私が住んでいる地域では、区の防災行政無線の音声が大変不明瞭でほとんど聞き取れません。是非早急の改善を希望します。この防災行政無線の改良に向け、防災行政無線の音声状態を港区の各地域で出来るだけ詳しく正確に調べて、スピーカーからの音声状態のマップを作成する。
11	③情報発信	防災行政無線の改良に向け、音声不良の地域では、無線機・スピーカーの性能と品質の向上を図る。
12	③情報発信	公園等に港区からの防災情報等を見ることのできるデジタルサイネージの設置を要望します。
13	③情報発信	防災行政無線の改良に向け、音声不良の地域では、無線機・スピーカーの性能と品質の向上を図るため、大学、企業、国立及び公立研究機関との連携研究を進め、技術改良を行う。
14	④ライフライン	区内の災害避難所には太陽光発電や蓄電池、バッテリー自動車等からの電力供給など、色々なものを組み合わせた対策を検討されているのでしょうか。 現在、各災害避難所に配備されている電力設備で電力不足の心配がない十分な対策が取られているのでしょうか。
15	④ライフライン	区内では在宅避難が基本となっていますが、現在、住んでいるマンションに十分な停電対策用の設備が整っているとは言えない状況にあり、もし何十時間もの停電が発生した場合、本当に在宅避難を続けていられるのか非常に不安です。今後の停電追加対策に必要な設備購入に対しての助成金もしっかりと交付していただきたい。
16	⑤環境	子どもたちの通学路が路上喫煙の温床となっていて危険である。 芝消防署の前の通り（三井ガーデンホテル周辺）は、工事現場があり作業員が路上喫煙をしている。 園児が散歩しているときでさえ喫煙をしている。
17	⑥コミュニティ	自治会に入っていない方等、地域コミュニティに属さない方に対して、災害時に助けがあるかどうか不安です。 地域とのつながりが希薄であると感じており、近隣住民の名前も顔もわからない状態です。
18	⑦マンホールトイレ	公園などのマンホールトイレの設置の拡充を要望します。
19	⑧啓発	住民や企業に対しての備蓄の推進及び災害備蓄メーカーの情報の提供を要望します。